

子牛の下痢を防ぐ初乳管理をしましょう！

細菌に汚染された初乳が子牛の口に入ると下痢の発生が高まります。
細菌を『**入れない**』『**増やさない**』対策を取り、子牛の下痢を予防しましょう。

初乳の管理どうしていますか？ ～管内の実態調査から(回答71名)～

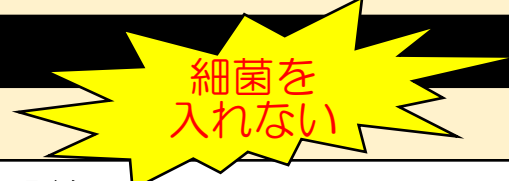
○ほ乳器具の洗浄方法		○初乳の保管方法（冬期）	
	人数（人）		人数（人）
毎回アルカリ性洗剤	12	冷蔵・冷凍	22
アルカリ性洗剤+酸性洗剤	0	水冷却	9
その他	59	常温保存	17
		その他	23

お湯のみ
台所(中性)洗剤
など

『水冷却後、冷蔵』は
0人

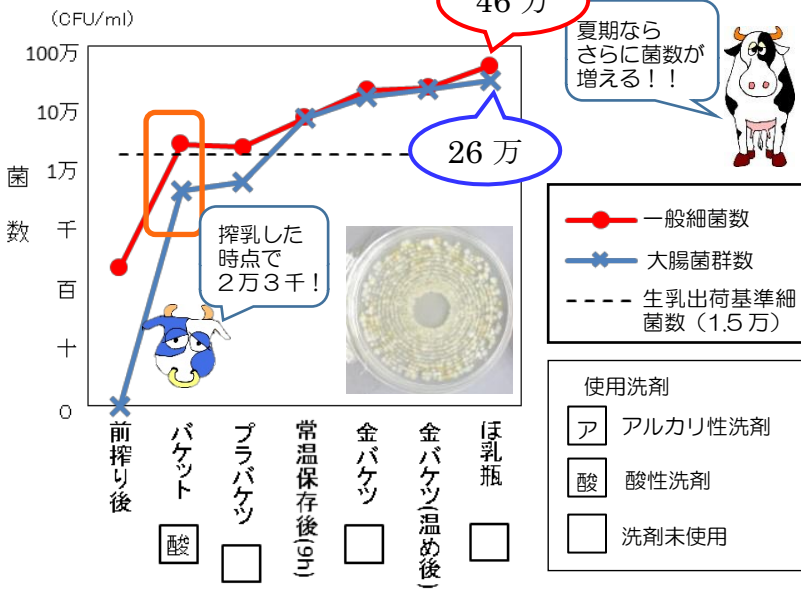
器具は、専用洗剤で洗浄しましょう！

ほ乳器具に残っている「汚れ」には細菌が！！

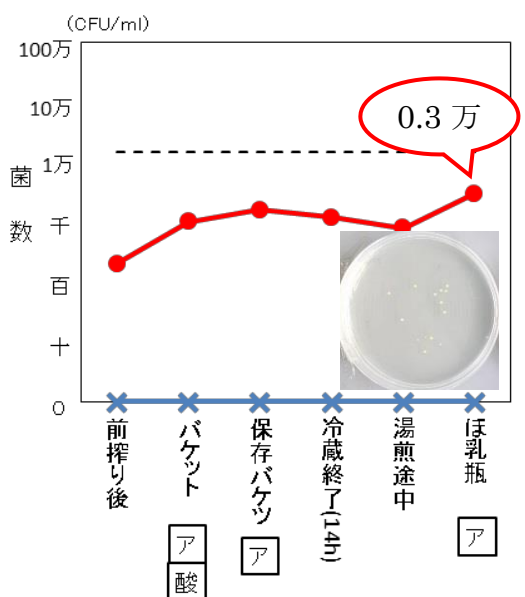


搾乳から子牛の口に入るまでの初乳の細菌数の推移（H29.1 冬期調査）

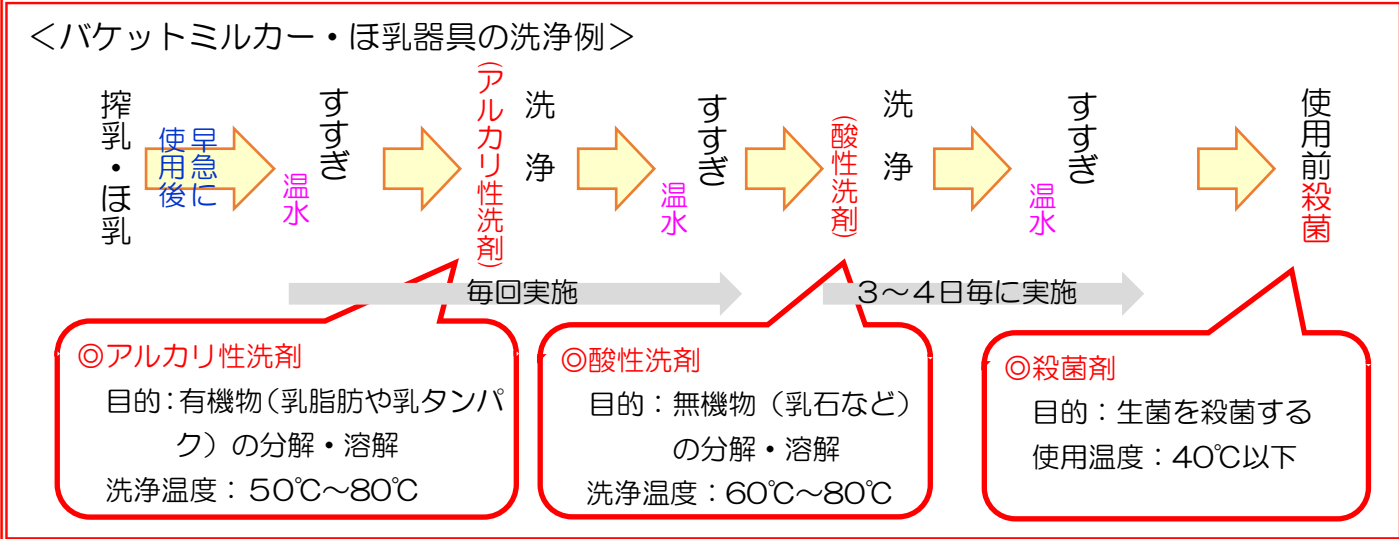
【アルカリ性洗剤未使用の農場】



【毎回アルカリ性洗剤で洗浄している農場】



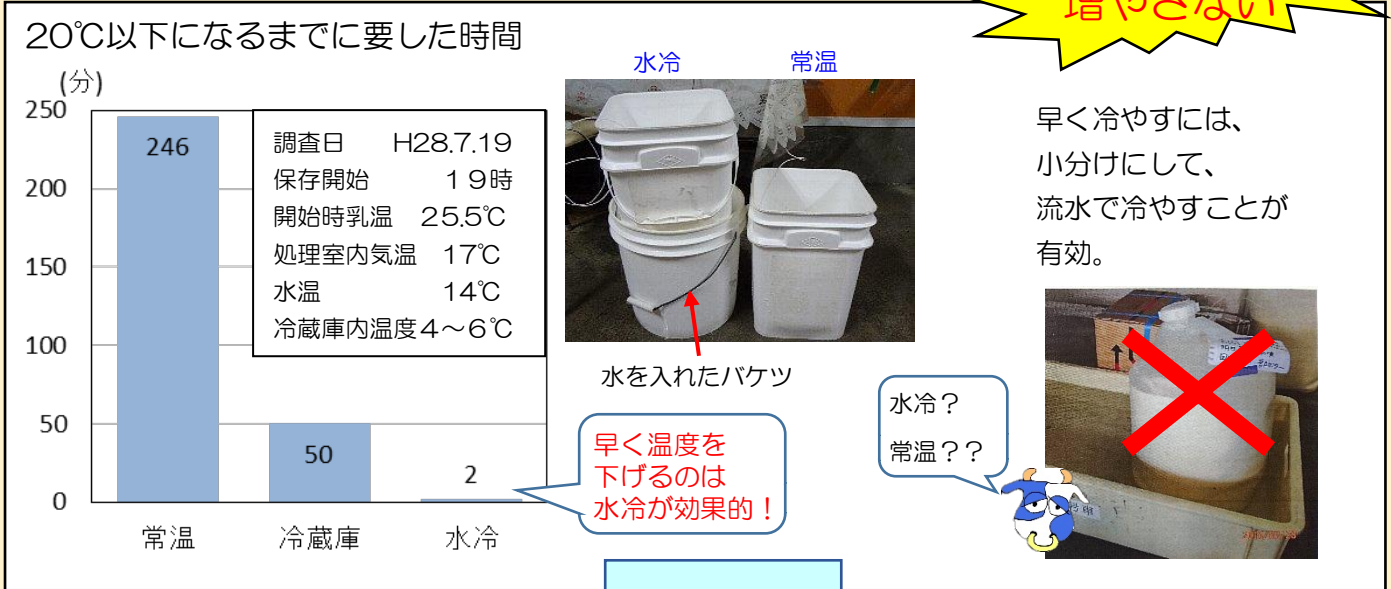
洗浄はミルカーと同じ手順で！



初乳を保存する場合は、水冷却してから冷蔵保存！

細菌が増えやすい20~40℃の時間を短く！

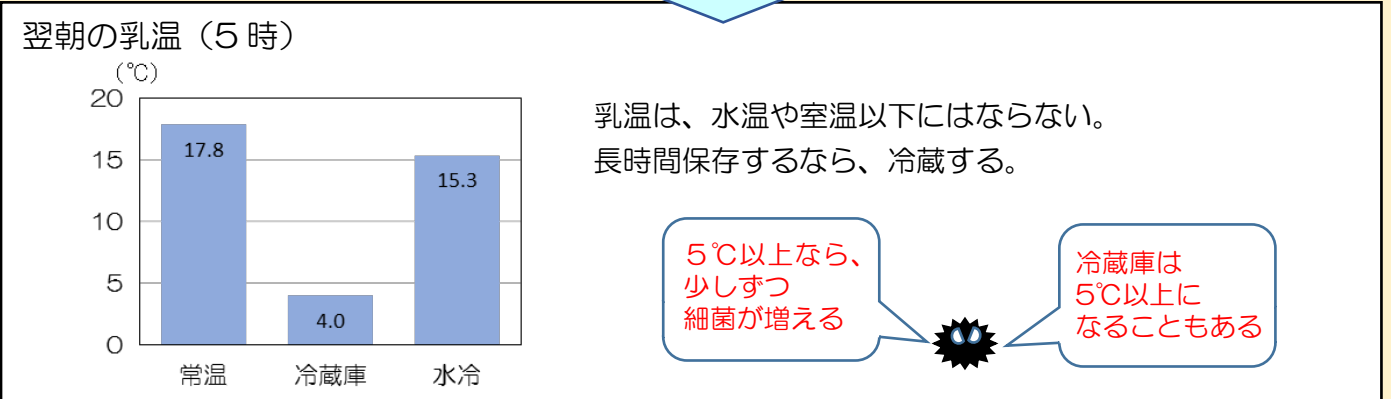
細菌を増やさない



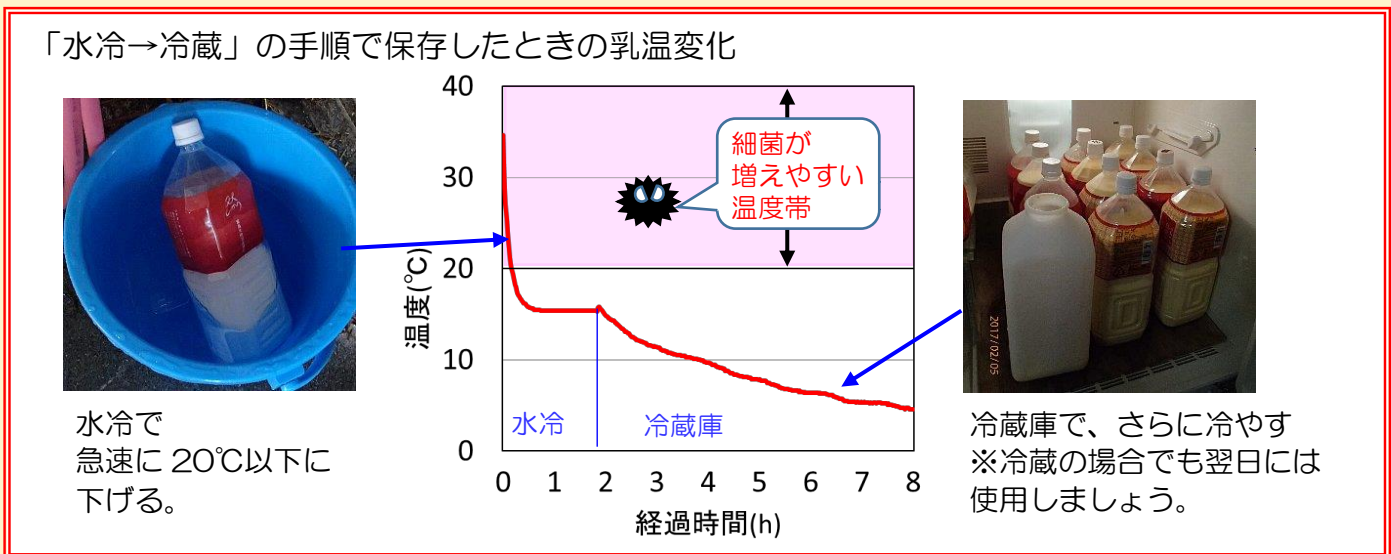
早く冷やすには、小分けにして、流水で冷やすことが有効。

10時間経過

保存は冷蔵で！



水冷で素早く温度を下げ、冷蔵庫で保存！！



子牛の下痢や事故を減らすために、

(普及センター調べ)

適切な洗浄と保存方法を今日から実践してみましょう！

(詳しくは普及センター (TEL 0153-75-2301) までお問い合わせください。)

H29.8 根室農業改良普及センター作成

協力：北海道酪農検定検査協会根室事業所